

平成28年度

事務事業評価表 A (平成27年度の実績評価)

記入年月日
平成 28 年 3 月 4 日

Table with columns for project name, policy system position, budget items, and financial position. Includes details for 'Old Long-term Home Management Business' and 'Cultural Heritage Preservation & Utilization'.

(Do) 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (事務事業の全体像) and ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順. Includes details on loan management and fees.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table showing performance indicators over time (26-30 years). Includes metrics like 'Loan count', 'Number of users', and 'Cultural heritage opening/usage'.

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table showing input costs (26-30 years). Includes sub-categories like 'National Treasury Expenditure', 'Local Expenditure', and 'Personnel Costs'.

Table showing internal costs (27-28 years). Includes '11 需用費' and '14 使用料及び賃借料'.

(4) 当該年度の実施内容

Table for implementation content (28-30 years). Includes a note: '※下記に該当する事業は、年度ごとに事業内容を記入する' and a list of activities like 'Main Business', 'City Manifesto', etc.

事務事業名	旧高久家住宅の管理運営事業	事務事業No.	30502000914	所属課	都市整備課
-------	---------------	---------	-------------	-----	-------

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?	平成23年度に旧高久家住宅を公有化したため。
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか?	常時開放して欲しい。桜川市の物産などを紹介する場所にして欲しい。
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容	

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評 価 項 目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	重要伝統的建造物群保存地区内にある地域活性化を目的とした施設となるため
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	重要伝統的建造物群保存地区の今後の地域活性化を担う施設であるため
	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある	将来は、維持管理費の削減のために指定管理者制度を導入すれば向上の余地はある。
有効性	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?)	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有	施設の利用が出来なくなる。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) → 具体的な手段、事務事業名	<input checked="" type="checkbox"/> 連携ができる	観光施設としての再編 指定管理者制度の導入
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げるに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある	将来は、維持管理費の削減のために指定管理者制度を導入すれば向上の余地はある。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である	利用制限を設けておらず、費用も光熱水費と土地借上料に相当する分としている。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																					
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	観光協会を中心とする事業により観光振興に利用された。 ひなまつりや祇園祭など期間限定の利用となるため、活用された日数が少ない。 一般利用がなかったため、使用料収入がない。																					
(3) 今後の事業の方向性	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																					
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 → <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う → <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 → <input type="checkbox"/> 現状維持	(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input checked="" type="checkbox"/> 連携ができる																					
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 文化財施設としての公開が基本であるため、一般の利用には制限がある。 旧真壁郵便局など諸施設の活用、管理を再編し、利用率向上を図る必要がある。 将来は、維持管理費の削減のために指定管理者制度を導入すれば向上の余地はある。	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上	○			維持			×	低下			×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上	○																				
	維持			×																		
	低下			×																		
(6) 事務事業優先度評価結果																						
成果優先度評価結果	②																					
コスト削減優先度評価結果	⑨																					

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input type="checkbox"/> B A:継続(現状維持) C:終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B:継続(改革改善を行う) D:2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>